



子どもシェルターのボランティア講座

子どもセンターてんぼは、児童虐待等が理由で安心して暮らせる場所がない 10 代後半の子どもたちが生活するシェルター（定員：男女 6 名、場所は横浜市内）と自立援助ホーム（定員：女子 6 名、場所は南足柄市）を運営している NPO 法人です。今回、シェルターでのボランティアをお考えの方や、子どものシェルターや自立援助ホームでの支援に関心のある方を対象にした、ボランティア講座を開催します。是非ご参加ください！

なお、本講座自体は、4 回全ての出席が難しい方でも受講できます。

申し込み

2月16日（金）までに、裏面の申込書に記入の上、下記事務局宛に FAX またはご郵送ください。
定員（30 名）に達しない場合は、引き続き受け付けます。

期間

3月3日（土）
～3月31日（土）

会場

南区社会福祉協議会 8 階
（横浜市南区浦舟町 3-46）
（阪東橋駅 出口 4 より徒歩約 6 分）

受講料

1 回 1,000 円

講座スケジュール

	日時	テーマ	学習内容・学習方法	講師予定者
第 1 回	3/3(土) 9:20-12:00	子どもシェルターてんぼの必要性とシェルターにおける支援	(前半)子どもシェルターの必要性、どんな子どもを対象にしているか等。 (後半)シェルター利用者に対して、どんな支援を行っているか。 (講義、質疑応答、感想文作成)	シェルター関係者、 事務局長 / 弁護士 高橋温
第 2 回	3/10(土) 9:20-12:00	子どもの権利・児童虐待	(前半)子どもの権利について。 (後半)児童虐待を受けた子どもの特性など。 (講義、グループミーティング、感想文作成)	理事長 / 弁護士 影山秀人 弁護士 藤沖 彩
第 3 回	3/24(土) 9:20-12:00	子どもの話を聴くとは	子どもの話を聴くとはどういうことか。 そこから見えてくる子どもたちの現状。 (講義、質疑応答、感想文作成)	NPO 法人よこはま チャイルドライン代表理事 徳丸のり子
第 4 回	3/31(土) 9:20-12:00	ボランティアと子どもの関わり	シェルターでの利用者支援の中で、ボランティアにはどのように関わってもらいたいかを関係者から説明し、先輩ボランティアから体験を話してもらった上で、グループミーティング。 (講義、グループミーティング、感想文作成)	シェルター関係者、 現ボランティア

*シェルターでのボランティアを希望される方は、原則として、4 回全ての講座を受講して頂いた上で、書類選考、面接・説明会を受けて頂きます。詳細は講座の中で説明致します。

	日時	内容	会場
面接説明会	4/14(土) 9:20-12:00	ボランティア希望者の書類選考、個別面接 ボランティアの仕事内容説明	南区社会福祉協議会 8 階

*講座の受付時間は 9:10 からとなっております。

*講座には、質疑応答、感想文作成の時間も含まれているため、実際の講義時間は 1 時間半程になります。

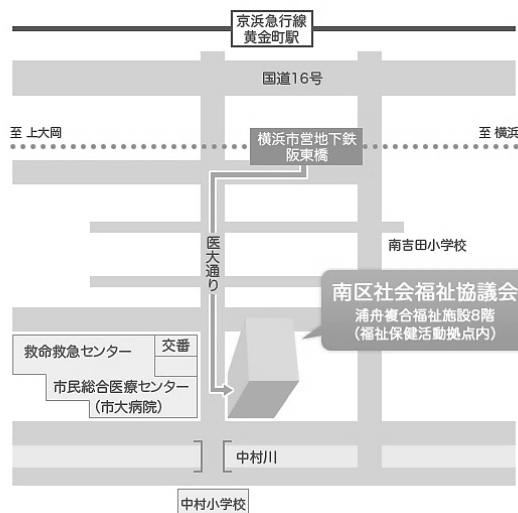
*未成年者はこの講座を受講することができません。ご注意ください。

ボランティア講座を申し込みます。

お名前	(ふりがな：)		
性別		年齢	歳
ご住所	(〒 -)		
日中連絡可能な電話番号		メールアドレス	
ご職業			
何でこの講座を知りましたか？			
受講希望講座 (希望する回全てに○をつけてください)	() 第1回：3/3	() 第2回：3/10	() 第3回：3/24
	() 第4回：3/31		

※頂いた個人情報は、本ボランティア講座でのみ使用します。

(会場周辺地図)



■横浜市南区社会福祉協議会 8階

横浜市南区浦舟町 3-46

市営地下鉄 阪東橋駅 出口 4 より徒歩 6 分

京浜急行 黄金町駅より徒歩 10 分

TEL：045-260-2510 FAX：045-251-3264

(問合せ先) 特定非営利活動法人子どもセンターてんぽ 事務局

横浜市港北区新横浜 3 丁目 18 番地 3 号 新横浜 KS ビル 4 階 新横浜法律事務所内

TEL：045-473-1959 FAX：045-477-5822

E-mail：info@tempo-kanagawa.org HP：http://www.tempo-kanagawa.org/